

社協ニュース

No.70 《発行》平成29年7月1日

《編集》七飯町社会福祉協議会
七飯町本町4丁目8-1 七飯町地域センター内
TEL 65-2067

ホームページ
<http://www.nanae-shakyo.com/>

サロン・ミニデイ

さぁはじめませんか？

楽しく！
無理せず！
誰とでも！



日常生活支援総合事業

平成29年4月よりスタートしたこの事業は、社会全体で認知症の人や要介護、要支援の方々を支えるため、介護サービスだけでなく、地域の自助・互助を最大限活用することが必要とされています。

現在、この活動を推し進めるべく行政を中心に、老人クラブ、町内会、民生・児童委員、社協などからなる協議体が構成されました。

その中でも、地域の方々によるサロンは、住民による住民のための「居場所」「交流の場」として、顔なじみの輪を広げ、つながりを持てるような取組で、当会としても今後、町内でサロン活動が広がることを願っています。



地域に根ざした

平成28年度 七飯町社会福祉協議会事業報告 (抜粋)

平成28年度も、少子高齢化の進展や地域社会での相互扶助機能の低下などにより、地域の中で不安を抱える人が孤立することがないように、地域住民同士が支え合い、お互いを支援する七飯町要援護者支え合い事業、お互いの「助け合い」の地域社会づくりの担い手であるボランティアを支援し社会参加や地域貢献を通じた生きがいづくりを促進するボランティアポイント事業を中心に、町内会や行政をはじめ各関係機関と連携して地域福祉推進とボランティアの発掘と育成に力を注いできました。

また、6月には「地域と共に考える研修会」を開催し、地域の支え合い活動において特に問題となっている「個人情報」をテーマに開催し、町内会が知り得た個人情報についての取り扱いも個人情報保護法に適用になることを確認し、取り扱いについて研修を行い、町内会活動の際に参考にして頂きました。

更に、介護予防事業が平成29年度から本格的に始まる新しい総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）へと移行するため準備を進めてきました。この新しい総合事業では、広く、企業やボランティア、住民の参画が求められており、介護保険版の地域福祉推進事業として関係機関と連携を密にして地域に浸透するように推し進めてきました。

介護部門においては、今年度もそれぞれの部署において職員が研修会への参加や自主努力を行い、大きな事故もなく利用者に寄り添った「ぬくもりのあるサービス」の提供ができました。



地域と共に考える研修会



社協事業説明



北海道台風義援金



要約筆記学習

平成28年度 資金収支決算 (一般会計拠点・介護会計拠点)

(自) 平成28年4月1日

(至) 平成29年3月31日

科目名	決算額 (単位:千円)
事業活動による収入	
介護保険事業収入	153,561
障害福祉サービス等事業収入	14,901
会費収入	4,633
寄付金収入	633
雑収入	675
経常経費補助金収入	14,853
助成金収入	253
受託金収入	21,184
施設整備等による収入	0
その他の活動による収入	25,054
収入計	235,747

科目名	決算額 (単位:千円)
事業活動による支出	
人件費支出	167,046
事業費支出	13,107
事務費支出	28,199
共同募金配分金事業費支出	1,400
助成金支出	8,321
負担金支出	710
借入金利息支出	21
施設整備等による支出	5,330
その他の活動による支出	15,247
支出計	239,381
前期末支払資金残高	41,422
当期末支払資金残高	37,788

退任のご挨拶 新旧社会福祉協議会会長ご挨拶



大竹幸次郎

皆様には、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
 さて、私こと6月15日付をもって、七飯町社会福祉協議会会長職を退任させていただきました。
 平成13年より8期16年間、福祉を取り巻く社会変動の厳しさを受け止め、会長という重責を大過なく務めさせていただくことが出来ましたのも、皆様のご支援・ご協力の賜物と衷心より厚くお礼申し上げます。
 今後は顧問として微力ながら地域福祉推進に取り組む所存でございます。
 最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ退任の挨拶とお礼にさせていただきます。

社協をめざして

平成29年度 七飯町社会福祉協議会事業計画 (基本方針)

希薄化による社会的孤立や経済的困窮、虐待等の権利擁護など、生活課題が複雑・多様化・深刻化し、住民相互の繋がりや支援体制づくりが一層求められており、社会福祉協議会の果たす役割は益々重要となっております。

社会福祉協議会は、社会福祉法に示されているとおり「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として位置づけられより一層、地域課題の解決に向け協働的な取組が期待されています。

そこで今年度からは地域福祉コーディネーターを配置し、既存の制度だけで解決できないものも含めて、地域福祉の根幹である住民相互の支え合い活動を充実させ生活課題を発見し、相談・支援につなげ、各関係機関と連携のもと、福祉のまちづくりのため取り組んでいきます。

また、昨年度から利用者負担を軽減した介護保険利用者軽減制度を実施しており、今後も継続して社協ならではの事業を展開していきます。

七飯町社会福祉協議会は、法人部門及び介護部門と相互の連携を十分に図り、地域に密着した社協らしい事業を展開しながら、「信頼され期待される七飯社協」を目指します。



ボランティア連絡協議会総会



高齢者の医療と福祉を考える会



町内会連合会総会



老人クラブ連合会総会

平成29年度 資金収支予算 (一般会計拠点・介護会計拠点)

(自) 平成29年4月1日

(至) 平成30年3月31日

科目名	予算額 (単位:千円)
事業活動による収入	
介護保険事業収入	175,965
障害福祉サービス等事業収入	17,032
会費収入	4,750
寄付金収入	651
雑収入	864
経常経費補助金収入	13,005
助成金収入	273
受託金収入	27,143
事業収入	350
共同募金配分金収入	2,619
その他の活動による収入	19,816
収入計	262,468

科目名	予算額 (単位:千円)
事業活動による支出	
人件費支出	188,548
事業費支出	15,954
事務費支出	34,642
共同募金配分金事業費支出	1,380
助成金支出	8,430
負担金支出	864
施設整備等による支出	7,950
その他の活動による支出	4,700
支出計	262,468

平成29年6月15日開催の評議員会において、次期の理事及び監事が選任されましたのでご紹介いたします。

- | | |
|-----------|----------|
| 会長 伊藤千恵子 | 理事 堀田 市雄 |
| 副会長 奥寺 文子 | 理事 南波 ゆり |
| 副会長 財津 茂実 | 監事 小島 威 |
| 理事 大竹 隆 | 監事 藪下 義晴 |
| 理事 北見 辰雄 | |



平成29年1月と6月に開催された理事会及び評議員選任・解任委員会において次期評議員が選任されましたのでご紹介いたします。

- | | |
|-----------|-----------|
| 評議員 服部 満 | 評議員 長尾 征昭 |
| 評議員 工藤 久恵 | 評議員 京谷 時子 |
| 評議員 澤田 孝平 | 評議員 半田るり子 |
| 評議員 村岡 朗子 | 評議員 大西美恵子 |
| 評議員 川又 修治 | 評議員 村山 徳收 |

就任のご挨拶 新旧社会福祉協議会会長ご挨拶



伊藤千恵子

この度6月16日付で、七飯町社会福祉協議会会長に就任いたしました。

もとより微力ではございますが、町民の参画による豊かな福祉のまちづくりに向けて最善を尽くす所存でございます。

社会福祉協議会は地域福祉を推進する団体として事業展開をしており、社協の願いでもある「いくつになっても安心して暮らせる街づくりを目指して」の実現に向けて職員と共に一層の自覚と責任をもって責務を果たしていかなければなりません。

つきましては、町民の皆様と大きな福祉の輪を広げていきたいと思っておりますので、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。今後ともよろしく願いたします。



「みんなの地域のため、みんなで」

社会福祉協議会会員会費に御協力ありがとうございます。

会員の皆様には、日頃より社協の働きにご理解をいただき感謝申し上げます。

七飯町の皆様一人一人が福祉に関心を持って、「住みやすい町ななえ」を作って孫の代までつなげていけるよう、私たちは活動を続けてきました。

近年、高齢化社会に対し私たち社協も町民の皆さまと力を合わせて乗り越えていかななくてはならない時代です。介護状態にならないための予防や、地域でのネットワーク作り、弱者救済等様々な課題があげられます。

今後も町内会、民生児童委員、老人クラブ、ボランティア団体、学校等協力して住みやすい町へと変えるべく、今後も社協の福祉活動への御協力をお願い致します。



緊急連絡カード



ふれあいベンチ



印刷機



チャイルドシート 命のバトン

会員会費の種別が変更になりました

【会費の種類】

社協の福祉活動に賛同していただきありがとうございます。社協では社会が変化すると共に福祉活動に対する役割も変わってきました。今後とも皆様のご協力を得るために会員会費の個別会員を見直し、よりご協力いただけるよう努力してまいります。今後とも宜しくお願い致します。

種別	金額	種類
個人会員	一口 1,000 円	七飯町民
特別会員	一口 3,000 円	病院長
団体会員	一口 5,000 円	福祉施設・各種団体 各種法人・病院等

種別と口数を選択してください

平成 28 年度 主な会員会費の使い道

内 容	金額 (単位: 千円)	
社協車両なかよし維持管理	557 千円	車輛保険・車検・タイヤ等 利用者 2,287 名 延べ 142 団体
ふれあいベンチ設置	105 千円	町内設置 37ヶ所
緊急連絡カード (大・小)	203 千円	大 500 枚、小 500 枚作製
社協ニュース作成・社協紹介パンフレット	167 千円	町内会活動紹介 社協事業紹介 (町内会長へ配布)
印刷機	453 千円	延べ 557 団体利用 印刷枚数約 20 万枚
研修会等	179 千円	講師、印刷、通信運搬費等
町内会等助成	2,143 千円	町内会 4 割助成、推進会議助成
その他	73 千円	ホームページ管理費等 手数料他

社協車両なかよし号が新しくなりました。

地域の皆様に親しまれてきた社協車両「なかよし」号も平成 16 年 6 月の稼働から 13 年が経ち、故障や劣化が目立つようになってきました。

地域の方たちにより安全に、より快適に利用していただくために、今年 6 月「なかよし」号を新しくいたしました。

これからも地域の皆様の移動手段として新しくなった「なかよし」号をご利用ください。



社協車輛新「なかよし」

赤い羽根共同募金

平成 29 年度七飯町共同募金委員会のバッジのデザインが決まりました！七飯町は日本における洋式農法を基盤とした近代農業の発祥の地であり、川田龍吉男爵によって男爵イモの栽培が初めて行われた地です。このことにちなんで作られたキャラクター「NANA E だんしゃ君」をどうぞよろしくお願ひします。

七飯町限定「NANA E だんしゃ君」



寄付金付
バッジ
500 円

出し合い、みんなのために活用



会員会費 Q & A

Q1 会員になればどんなメリットがありますか？

A1 会員会費制度は「お互いの支え合い」精神に基づくもので、直接その方へのメリットはありません。しかし、皆さんが会員となることで、その会費をもとに福祉のまちづくりの推進を一緒に支え、同じ地域に住む方に有効に活用されています。

Q2 会費は強制なの？

A2 いいえ、強制ではありません。会費は社協事業に賛同してくださる方に納めていただく任意のものです。

Q3 なぜ町内会が集めるの？

A3 社会福祉協議会は、町内会や民生委員の代表、さらに老人クラブやボランティアの代表など、地域のあらゆる代表者の方々に理事、評議員になっていただき、その中で事業活動や予算、運営について協議をしております。社協会員会費は、地域福祉の貴重な財源であり、「地域自らの手で実現」を目標に全世帯加入をめざしているため、福祉の根幹である町内会に会員会費の取りまとめをお願いし、その集められた会員会費の総額の4割を町内会へ補助し、町内会の福祉活動の一部に活用されております。

町内会長はじめ役員、班長さんには、全世帯加入をめざして、活動いただいておりますことを心より感謝いたします。



平成28年度 会員会費を納めていただいた町内会と団体(企業)等をご紹介します。

町内会

本町中通り町内会	本町三百睦会町内会	光陽団地町内会	桜町第4町内会	大川町内会	中野町内会
本町下通り町内会	桜団地町内会	西部鳴川町内会	南藤城町内会	大中山中央町内会	中島町内会
七飯町中央親交会	見晴町内会	鳴川中央町内会	上藤城町内会	上湯出川町内会	豊田町内会
本町和町内会	本町上台団地町内会	鳴川協和町内会	グリーンタウン藤城町内会	湯出川団地町内会	大沼公園親和会
南本町町内会	本町上台町内会	飯田町町内会	青葉台町内会	大中山湯出川町内会	大沼親交会
本町西部町内会	南本町第一町内会	飯田町第1町内会	藤城町内会	北大川町内会	大沼第1町内会
仲よし町内会	本町町内会	緑町町内会	峠下連合町内会	東大川町内会	吉野山町内会
正覚寺通り町内会	本町中央町内会	桜町第1町内会	鳴川高台団地町内会	蒜沢町内会	川尻親交会
本町寿町内会	本町高台町内会	桜町第2町内会	大中山高見町内会	松の木町内会	軍川親交連合会
本町駅前町内会	公営桜団地町内会	桜町第3町内会	上大中山町内会	大川十字街町内会	西大沼町内会
				大川美園町内会	太陽実行組合

病院等

見晴公園歯科・矯正歯科クリニック	佐藤歯科クリニック	大沼歯科クリニック	美村獣医医院
宮村内科医院	松倉整形外科クリニック	向井クリニック	かねたか歯科医院
福島神経クリニック	みよしデンタルクリニック		

企業等

(有)秋田建築板金	(有)金見電器	(福)道南福祉なっと	(有)七飯花自動車商会	(株)ワタナベ電器
七飯町商会	(有)ななえ印刷	グループホーム明日へ	大竹運送(株)	(株)青函設備工業大沼支店
函館脳神経外科七飯クリニック	(有)秋田工務店	(福)道南福祉なっと	(株)相互建設	大沼合同遊船(株)
ハーモニ・ハイツななえ	(株)順工務店	グループホームななか	(有)古館自動車サービスセンター	(有)山川牧場自然牛乳
道南つみ街信用金庫七飯支店	(福)道南福祉なっと ToMoハウス	七飯有隣会	(株)工房 蕎麦小屋	大信寺
(有)花彦	ウェルネス薬局七飯店	いこいの場	(有)石田時計店	(有)かけがわ不動産
(有)ワールド薬局	(株)テルメななえ	(福)道南福祉なっと	正覚寺	(株)中川石油
(有)マルタツ庭食品	景雲寺	グループホームかけ橋	デイサービス北陽	(株)小松工業
(株)藤田板金工業	デイサービス小さな樹	オーシャンコーヒー(株)	(有)大塚自工	そば処ふでむら大中山店
(株)ななえ葬祭	丸山内科医院	いこい薬局	(株)グリーンオオモリ	(有)毎日環境サービス
つば八ななえ店	藤建設工業(株)	(株)林商店	水島道路(株)	久保田牧場
松栄建設(株)	野畔の花	(株)八兒建設	(株)石岡工業	若松毛皮(有)
七飯管工事業協同組合	昭和寺	聖樹の社	(株)大清水産業	富原商店
(株)久慈製作所	(株)創和社	(有)松田電設	カワマタビルド(株)	(福)渡島養護老人ホーム好日園
(株)シンオシマ	宮崎鯉屋	新函館農業協同組合七飯支店	東栄興業(株)	(株)ハルキ函館営業所
ヤマトタカハシ(株)北海道昆布館	築城園芸	(有)北海道新聞原子販売所	鳴川運送(株)	(株)博善社七飯店
(有)田中清掃	(有)日生 長谷川商事	(有)松田碎石	中水食品工業(株)	ポロト館
(株)伊藤組	ケアハウス豊寿	あかまつ調剤薬局	(株)天狗堂宝船	アイニーゆっくり大沼
三木内科泌尿器科クリニック	(株)ツルハドラッグ七飯店	(医)立青会 なるかわ病院	七飯アサノ生コンクリート(株)	セブンイレブン七飯本町店
山崎鉄工所	ななえ新病院	(株)加藤栄好堂	アーク大隅(株)	(有)かわじり生花店
(有)三木電気	八千代工業(株)北本事務所	老健施設あかまつの里ななえ	(株)財津自工	三嶋神社
望ヶ丘医院	はっぴー共生型ほーむ	一般社団法人 匠和	(有)小泉組	
(株)三栄冷暖工業	北海道旅客鉄道(株)七飯駅	(株)七飯碎石工業	(株)フレンドリーペア	
(有)グループホーム和	七飯パークゴルフ協会	湊商事(株)七飯給油所	(株)鈴木事業所	
有料老人ホームおおかわ	七飯福音キリスト教会	(有)みどり興産	(株)羽衣運輸	

ボランティア

惜しまれながら…『ボランティアグループあすなる会』解散

平成3年の設立以来七飯町のボランティアの推進に多大な尽力をつくした清野 弘子氏が会長を務める『ボランティアグループ あすなる会』がこの度29年3月をもって解散いたしました。

あすなる会は、外出の機会の少ない独居高齢者を対象に、お食事会の開催や、誕生日にご自宅を訪れ直接プレゼントを渡される等の訪問活動を中心に様々な活動で、高齢者の見守りや閉じこもり予防に貢献されました。

又、社会福祉の向上に寄与する功績が認められ、平成12年には北海道善行賞、平成23年には、道新ボランティア奨励賞を受賞されました。

最近では、設立から25年の歳月を経て、会員の高齢化が進み、今回やむなく解散という苦渋の決断をされましたが、あすなる会の心が通い合うあたたかい活動が多くの高齢者の安心と笑顔をつくりだしたことは言うまでもなく、地域のボランティア活動をリードして下さいましたことに感謝いたします。



平成23年 創立20周年記念式典より
会長 清野弘子氏

ご協力ありがとうございました

29年
1月

第3回 学生ボランティア体験入門

七飯高校女子バレー部の生徒さんが、地域の高齢者に感謝の気持ちを伝えようと恵方巻を届けました。又、地域で活動するボランティアグループ「銀会」のミニステージや、絵手紙サークル「花みずきの会」の会には絵手紙の作成をご指導いただきました。



恵方巻を手渡す生徒達



銀会のミニステージ

2月

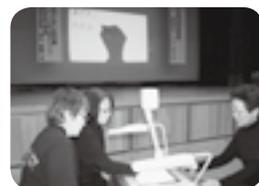
ボランティア研修交流会 文化センター

七飯町ボランティア連絡協議会では、ボランティアの資質向上とボランティア間の交流を目的に『ボランティア研修交流会』を開催しています。

この日集まったのは個人・団体合わせて74名のボランティア実践者で、午前の研修は『要約筆記サークルあさがお』を講師にお迎えし、要約筆記を体験し、午後はチーム対抗ゲーム大会で汗を流しました。



研修交流会



要約筆記あさがお

4月

ふれあいベンチ ペンキ塗り&設置

11日、10名のボランティアさんの協力で、ふれあいベンチのペンキ塗りが行われました。3日後、きれいに整備されたベンチを、3名のボランティアさんの協力により町内37か所に設置しましたので皆さんどうぞご利用下さい。



ペンキ塗り



ベンチ設置

5月

グリーンボランティア in 大沼

『大沼を愛する会』（代表 財津茂実）主催

23日、8名のボランティアさんにご協力いただき、大沼公園駅周辺の歩道の縁や街路樹の植え込みの草刈りをしました。この活動は大沼を訪れる方に気持ちよく過ごしていただく為、毎年行っております。今年も7月・9月にも実施する予定です。

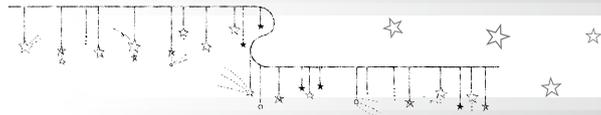


作業の前に全員で



街路樹の草取り

の 広 場



沼っ子 お出かけ号

運行開始

（有）大沼交通が4月より、交通に不便を感じておられる大沼地区にお住まいのご高齢者の皆さまを対象に、週2便無料送迎バスを運行しています。

この動きは、高齢者の交通事故を少しでも減らしたいという願いと、閉じこもり予防が目的で、町内のスーパーや病院等に送迎するものです。是非ご利用下さい。



運行日
毎週 水曜日と金曜日

定員
7名

お問合せ
大沼交通 沼っ子予約係
（前日の午後3時まで）
☎ 0138-67-3500

第71回『全国レクリエーション大会 in 北海道』 開催のご案内と参加募集！

29年 15日(金)
9月 16日(土)
17日(日)

「全国レクリエーション大会」はレクリエーション運動推進の一環として、毎年全国各地で年1回開催されており、今年は函館市をメイン会場とし、わが町七飯町でも種目別交流大会のひとつとして『ユニカール大会』・特別行事として『フルーツウォーキング』が行われ、『七飯レクリエーション協会』の皆さんが中心となり、準備を進めております。

フルーツウォーキング 9/16(土)

日 程 受付 13:50 ~ 開会式 14:20 ~
スタート 14:30 ~ 閉会式 16:00 頃

場 所 あかまつ公園

定 員 40名

お問合せ 七飯レクリエーション協会事務局 内山まで
(47) 7239

あかまつ公園をスタートし男爵薯発祥の地の記念碑までの約3.4kmのウォーキングを楽しみます。

ユニカール大会 9/17(日)

時 間 9:00 ~ 16:00

会 場 大中山コモン

定 員 300名

お問合せ ユニカール協会 岩井まで
(65) 3037

参加対象 小学4年生以上すべての方

実施方法 20ブロックのリーグ戦で勝ち上がった上位2チームが決勝トーナメントに進出します。



ユニカールに興味はあるがルールがわからない方には毎週火曜日、大中山地域体育館にて七飯レクリエーション協会の方が指導して下さい。

大会参加はいずれも申し込みが必要で、参加費（9/15～9/17の3日間通して）¥2000がかかります。

詳細については社会福祉協議会に備え付けの開催募集要項をご覧ください。

市民後見人の会ななえ主催

函館公証人出張講座

テーマ

『終活としての遺言の作成』

講師 函館公証人合同役場 公証人 岩淵 英喜 氏
公証役場とは主に遺言書や契約書等の法的文書を作成している官公庁です。

今回は相続と遺言書についてお話していただきます。



日 時 平成29年9月3日(日)14時～16時まで

場 所 文化センター 大会議室(201号室)

定 員 60名(先着順)

参加費 無料

お問合せ 65-1204(市民後見人の会 白田)

申 込 先 七飯町役場 民生部 福祉課 地域福祉係まで
〒041-1192 亀田郡七飯町本町6丁目1-1
FAX 0138-65-9280

(専用の参加申込書に必要事項を記入の上 FAX 又は郵送でお申込み下さい)

後 援 七飯町・七飯町社会福祉協議会

運転ボランティアによる地域での支えあいで高齢者の安全確保

買物送迎ボランティア

昨年春から藤城地区と本町地区の一部で始まり、ご利用の皆様に変喜ばれています。



対 象 買い物に不便を感じている高齢者や体の不自由な方

実 施 月1回

行 先 町内スーパー・ドラッグストア等

利用料金 無料

申込み先 七飯町社会福祉協議会 本町4-8-1

・近くにお店がない

・重い荷物を持って帰れない

・車の運転ができない・もっていない

など高齢者や体の不自由な方がおられましたらお知らせ下さい。

※自宅からお店、お店から自宅まで送迎いたします。

地域要援護者支え合い事業

当事業も9年目を迎え各町内会で見守り合いながら、活動の輪を広げて取組なされております。昨年度も一年を通してさまざま取組まれておりました。活動の様子をご紹介します。

日頃の見守り活動



見守り訪問時
ティッシュに
メッセージも込
めて定期的に安
心確認！

松の木町内会

仲間との屋内・屋外の健康づくり活動



本町上台団地町内会

太極拳で近所の仲間と呼吸を合わせて体操！



本町駅前町内会

パークゴルフで健康的に親睦を深める

夏祭り・秋のフルーツ狩り、バーベキューでの世代交流や、お花見へお出かけ



上湯出川町内会

大人も子供も一緒に夏
祭りやリンゴ狩りで楽
しく交流

大川美園町内会



川尻親交会

地元の体育館で餅・豆まきで交流・睡蓮のお花
見へ散策、お弁当も食べて遠足気分です昔を懐か
しみながら会話も弾む様子



仲よし町内会

皆で仲良くバーベ
キュー

冬の除雪活動



本町下通り町内会



桜町第三町内会

手作業に加え、負担軽減！新たに機械を
利用した町内会さんからも好評！

春の一斉ゴミ拾い



上大中山町内会

春の一斉ゴミ拾いで町をきれいに！

介護実習活動



大中山中央町内会

車イス操作等実践勉強で体験！

お知らせ！

平成29年度、当事業申請を4月下旬から受付し、6月1日現在で50町内会から申請いただきました。見守り活動や健康づくりなどの活動申請が増えており、要援護者の方を見守りつつ交流しながら健康意識の活動が高まっています。

まだ申請されていない町内会や、追加申請で冬場の除雪等の申請がある場合、町へ提出する都合上、10月20日(金)までに社協窓口へ提出の程宜しくをお願いします。

除雪機貸出事業

現在22台所有しております小型除雪機について、昨年度についても申請のあった11町内会が利用され18台貸出しました。各町内会からは大きい馬力タイプのハイブリッドが人気で、「大変助かった。手作業と機械を併用して効率よく使いました。来年もお願いしたい。」と言った声も聞かれ、それぞれ有効に活用されました。



老人クラブ連合会雑巾配り

6月15日(休)七飯町老人クラブ連合会女性部の方たちによる雑巾配りが行われました。

この雑巾は七飯町内の各老人クラブから集められ、女性部の方たちによって分けられて各施設に届けられました。

届けた先では「いつもありがとうございます。」「大変助かっています。」「また、来年もお願いします」などといった声が聞かれました。



峠下小学校 生徒の皆さん

七飯町社会福祉協議会 準職員募集!!

ヘルパーステーション「七飯社協」準職員…1名
 デイサービスセンター「なかの苑」パート職員…1名
 働きやすい職場で、やりがいのある仕事を
 私たちと一緒にしてみませんか？

準職員
 資格 介護職員初任者研修終了(旧ヘルパー2級)・普通自動車
 月給 138,600円~149,700円
 処遇改善手当 約20,000円/月
 資格手当 3,000円/月(介護福祉士)
 通勤交通費 当会規程による
 賞与 年2回(6月・12月)
 休暇 週休2日制、その他有給、夏季休暇有

パート職員
 資格 介護職員初任者研修終了・普通自動車
 勤務 シフト制
 時給 810円
 処遇改善手当 約4,000円/月
 通勤交通費 当会規程による

問合せ：事務局次長 岸 / 電話 65-2067

多くの寄贈品ありがとうございました

(敬称は省略させていただきます)

使用済み切手、使用済みテレホンカード、リングブル、書き損じはがきなど有効に活用させていただきます。

山下 美恵、安藤 廣、本町西部町内会、大沼保育園、(株)久慈製作所、渡部勝夫、高松巴、パソコンサークル、高橋瑞貴・中谷幹夫・太田心月、七飯中学校生徒会、岩多京子、な菜、京野一砂、みどり保育園、江口ソズエ、七飯町スポーツセンター、羽衣会、長山顕、藤城保育園、原久子、ゆうひの館、(有)タイオーハウス、正覚寺通り町内会、大沼保育園、JR大沼保線管理室、あゆみの会、なるかわ病院、鈴木恵子、三浦友和、横山凜、桜庭邦雄、函館トヨタ自動車株式会社、ネットトヨタ道南株式会社、森、大中山コモン、石澤結花、寺沢久光、藤城保育園、岡勝江、佐藤郁子、はっぴーくらぶ、成田おでん、庭田セツ、ケアハウス豊寿、奥村ケイイチ、Tomohouse、七飯南幼稚園、新谷富美子、フェニックスコート、兼則ナチ子、北洋舎クリーニング(株)七飯工場、加藤靖子、高桑登志子、近江谷光之、しおん会、大中山ディスク愛好会、渡辺雅照、馬場榮子

(平成29年1月19日から平成29年6月15日現在)

雑巾寄贈

4月28日(金)、あかまつの里ななえの入居者様から、5月11日(休)、渡島地区郵便局長夫人会様から雑巾を寄付していただきました。
 いただいた雑巾は町老人クラブ連合会を通じまして町内の学校や福祉施設などに配られました。



函館郵便局長夫人会様



あかまつの里ななえ様

島田啓作様より手作りステップ台20個の寄贈

本町在住の島田様は、家にあった材料を使ってステップ台を作り「たくさん作ったので多くの方に使ってもらいたい」と20台寄贈していただきました。

ご本人は健康維持のために使ってらっしゃるとのことでしたが、使う人の用途に合わせて使っていただければとのことでした。

地域センターのロビーに置いたところ、好評で数日で無くなりました。ありがとうございました。



島田啓作様

大沼学園さん今年もありがとうございます

七飯町社会福祉協議会ではここ数年正面入り口横の花壇にたくさんの花の苗を植えて来館する方々の目を楽しませております。

花の苗は毎年大沼学園さんより寄付していただいております。今年もマリーゴールド、サルビアを約200株いただきました。

毎年たくさんの寄付をいただいている大沼学園さんには大変感謝しております。ありがとうございます。



毎年ありがとうございます。

温かいご寄付ありがとうございました

皆様からの心の善意が今年1月23日から5月18日まで、総額398,030円となりました。

ご寄付いただいた皆様、本当にありがとうございました。



函館遊技業協同組合様



ディスコダンスサルビア様

- 1月23日 古木 節子様
- 1月26日 七飯ロータリークラブ様
- 2月20日 三木町議会様
- 2月24日 函館方面遊技業協同組合様
- 3月6日 匿名様
- 3月16日 ディスコダンスサークル サルビア様
- 3月22日 志鎌 ヨシ様
- 3月30日 七飯レクリエーション協会様
- 3月30日 久米田 雅様
- 5月18日 匿名様

平成29年

介護保険利用者負担軽減制度を実施しています。

介護保険制度は、サービス利用時、自己負担として1割（2割）の利用料を負担しますが、中には低所得等によりサービスを利用できない、また利用回数を制限している世帯があると思われます。

七飯町社会福祉協議会では、社会福祉法人として社会的役割に鑑み、運営主体になっている事業所をご利用されている世帯で下記の該当となった場合、利用者負担額を軽減する制度を実施しています。



対象者

町民税非課税世帯者であって、次の要件を全て満たしている方のうち、その方の収入や世帯状況、利用者負担等を総合的に勘案し、生計が困難であると会長が認めた方と、生活保護受給者が対象です。

- ①年間収入が単身世帯で150万円、世帯員が1人増えるごとに50万円を加算した額以下であること
- ②預貯金等の額が単身世帯で350万円、世帯員が1人増えるごとに100万円を加算した額であること
- ③日常生活に供する資産以外に活動できる資産がないこと
- ④負担能力のある親族等に、扶養させていないこと
- ⑤介護保険料を滞納していないこと

対象事業所

ホームヘルパーステーション「七飯社協」七飯町字中野210-2 TEL：65-4902
 七飯町デイサービスセンター「なかの苑」七飯町字中野210-2 TEL：65-1002



対象サービス

訪問介護 介護予防訪問介護
 通所介護 介護予防通所介護

軽減の割合

利用者負担及び食費の4分の1（老齢福祉年金受給者は2分の1）
 生活保護受給者は利用負担及び食費の全額

軽減制度を利用するには、申請の手続きが必要です。

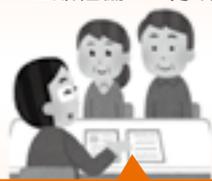
申請者

七飯社協へ（事業所でも可）

ヘルパーやデイの利用



申請書等



要件に該当する場合は社協に申請書等を提出

審査を行い、該当者には「確認書」を交付します

事業所に「確認書」を提示して、利用料の軽減を受けます。

申請に必要な書類等

1. 社会福祉法人七飯町社会福祉協議会利用者負担額軽減対象者確認申請書
2. 町民税非課税証明書
3. 収入等の添付書類・・・申請者及びその属する世帯全員の収入について申告していただく必要があります。
 - (1) 所得証明書の写し（前年の1月から12月までの収入）
 - (2) 預金通帳の写し（過去1年分を添付してください）
 - (3) 住民票（世帯全員分）
 - (4) 介護保険証
4. 資産及び扶養の有無に関する申告



自らの住まい等、日常生活に供する資産以外に住居や土地など、収入を補うために活用できる資産がないこと。

5. 負担能力のある親族等に扶養されていないこと

町民税の控除対象者は、原則的に負担能力のある親族等に扶養されているとみなされます。